



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月5日

上場会社名 大東港運株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9367 URL <http://www.daito-koun.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 好貞  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 荻野 哲司 (TEL) 03-5476-9701  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	16,203	10.0	674	4.8	696	5.1	466	4.5
29年3月期第3四半期	14,733	△1.2	643	△0.8	662	2.5	446	△2.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 511百万円(15.8%) 29年3月期第3四半期 441百万円(△3.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	52.44	—
29年3月期第3四半期	50.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,876	5,524	45.9
29年3月期	10,983	5,042	45.9

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 5,451百万円 29年3月期 5,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	△0.3	700	△10.5	700	△9.3	450	△13.2	50.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社(社名) Ever Glory Logistics Pte.Ltd.、除外 1社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	9,389,000株	29年3月期	9,389,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	491,243株	29年3月期	491,243株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	8,897,757株	29年3月期3Q	8,897,757株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成30年2月5日に、四半期決算説明資料「第69期(平成30年3月期)第3四半期決算説明資料」を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年12月31日)におけるわが国経済は、雇用市場、所得環境、企業収益の改善ならびに世界同時景気回復を背景に個人消費、設備投資、輸出が回復基調に推移しました。

海外経済においては、米国では失業率の低下を背景に個人消費や設備投資が増加し景気は堅調に推移しました。欧州でも雇用・所得環境の改善を受けて個人消費や企業活動が穏やかに回復、中国・アジアにおいても景気は緩やかな回復基調で推移しました。

かかる環境下、当第3四半期連結累計期間における物流業界におきましては、アメリカおよび欧州からの輸入は、おおむね横ばいで推移しました。アジアからの輸入に関しては持ち直しの動きが見られました。

輸出に関しては持ち直しの状況で推移しました。

その中で当社取扱の大きな部分を占める食品の輸入は、畜産物および水産物ならびに農産物他、総じて増加となりました。

また、鋼材の国内物流取扱いにおいても増加となりました。

このような状況の中、当企業集団は「『ありがとう』にありがとう」のコーポレートフィロソフィーの下で、第6次中期経営計画「変化による進化」～Diversification～の初年度を迎え、その各施策一つひとつに取り組むとともに積極的な受注活動を展開してまいりました。

また、4月に丸田運輸倉庫株式会社を100%子会社化し、5月には韓国・釜山のDongbo Corporationと業務資本提携を実施しました。更に8月にはシンガポールのEver Glory Logistics Pte.Ltd.の株式購入・増資引受により子会社化を図りました。

当第3四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期間比10.0%増の16,203,557千円となりました。また経常利益につきましては運送コストの増加やM&Aに関する手数料支出等があったものの、前年同期間比5.1%増の696,136千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期間比4.5%増の466,580千円となりました。

セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

## [輸出入貨物取扱事業]

輸出入貨物取扱事業は、畜産物・水産物・農産物他の増加により、営業収益は前年同期間比8.6%増の13,884,273千円となり、セグメント利益は前年同期間比20.9%増の1,268,533千円となりました。

## [鉄鋼物流事業]

鉄鋼物流事業は、鉄鋼製品の国内需要が伸びたことから取扱量の増加により、営業収益は前年同期間比6.5%増の1,154,144千円となり、セグメント利益は取扱量の増加に伴い、前年同期間比157.3%増の64,027千円となりました。

## [その他事業]

その他事業は、連結子会社の増加などもあり、陸上運送収入および港湾運送収入の増加により、営業収益は前年同期間比34.7%増の1,165,139千円となりましたが、セグメント利益は賃貸不動産の修繕費等の影響により前年同期間比10.7%減の109,958千円となりました。

## セグメント別営業収益

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年12月31日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
輸出入貨物取扱事業	12,784,675	86.8	13,884,273	85.7	1,099,598	8.6
鉄鋼物流事業	1,083,730	7.3	1,154,144	7.1	70,414	6.5
その他事業	865,242	5.9	1,165,139	7.2	299,896	34.7
合計	14,733,648	100.0	16,203,557	100.0	1,469,909	10.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## 輸出入貨物取扱事業における取扱品目別売上高

取扱品目	前第3四半期連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年12月31日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
畜産物	5,430,725	42.5	5,955,148	42.9	524,422	9.7
水産物	2,198,894	17.2	2,378,302	17.1	179,408	8.2
農産物	1,758,664	13.7	1,868,839	13.5	110,175	6.3
その他	3,396,391	26.6	3,681,983	26.5	285,591	8.4
合計	12,784,675	100.0	13,884,273	100.0	1,099,598	8.6

## (2) 財政状態に関する説明

## (総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は11,876,718千円となり、前連結会計年度に比べ893,268千円増加いたしました。

これは営業収益の増加に伴い受取手形及び営業未収入金が613,258千円増加したこと、丸田運輸倉庫(株)及びEver Glory Logistics Pte.Ltd.の連結子会社化に伴い、車両等増加により有形固定資産が146,387千円、のれんの計上により無形固定資産が94,203千円増加したことが主な要因であります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は6,352,187千円となり、前連結会計年度に比べ411,464千円増加いたしました。

これは営業原価の増加に伴い支払手形及び営業未払金が203,796千円増加したこと、運転資金の増加及び丸田運輸倉庫(株)及びEver Glory Logistics Pte.Ltd.の連結子会社化に伴い借入金が208,848千円増加したことが主な要因であります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は5,524,530千円となり、前連結会計年度に比べ481,804千円増加いたしました。

これは利益剰余金が377,603千円増加したこと、Ever Glory Logistics Pte.Ltd.の非支配株主持分73,030千円を計上したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表した数値に変更はございません。  
今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間において、シンガポールの物流会社であるEver Glory Logistics Pte.Ltd.の株式の67.56%を取得し、子会社化したため、同社を連結の範囲に含めております。

なお、Ever Glory Logistics Pte.Ltd.は当社の特定子会社に該当しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,430,599	1,319,360
受取手形及び営業未収入金	3,085,967	3,699,226
たな卸資産	292,046	358,553
前払費用	99,336	151,967
繰延税金資産	114,219	52,879
その他	321,161	496,943
貸倒引当金	△30,200	△28,728
流動資産合計	5,313,130	6,050,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	604,299	559,280
機械装置及び運搬具(純額)	121,981	295,273
土地	2,282,394	2,282,394
リース資産(純額)	58,579	71,807
その他(純額)	35,855	40,743
有形固定資産合計	3,103,111	3,249,499
無形固定資産		
投資その他の資産	305,030	399,234
投資有価証券	897,705	826,216
破産更生債権等	59,117	16,738
繰延税金資産	291,413	263,904
その他	1,100,990	1,117,705
貸倒引当金	△87,050	△46,781
投資その他の資産合計	2,262,176	2,177,782
固定資産合計	5,670,319	5,826,516
資産合計	10,983,449	11,876,718

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,742,858	1,946,654
短期借入金	620,020	639,915
未払法人税等	151,803	44,519
賞与引当金	278,404	128,935
その他	375,115	594,089
流動負債合計	3,168,202	3,354,114
固定負債		
長期借入金	1,307,691	1,496,644
再評価に係る繰延税金負債	161,263	161,263
役員退職慰労引当金	5,289	5,700
退職給付に係る負債	1,125,547	1,110,722
長期未払金	69,040	96,111
その他	103,688	127,631
固定負債合計	2,772,520	2,998,073
負債合計	5,940,723	6,352,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,050	856,050
資本剰余金	625,295	609,280
利益剰余金	3,518,948	3,896,551
自己株式	△194,136	△194,136
株主資本合計	4,806,157	5,167,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,098	198,491
土地再評価差額金	56,288	56,288
為替換算調整勘定	13,151	20,586
退職給付に係る調整累計額	11,031	8,388
その他の包括利益累計額合計	236,569	283,754
非支配株主持分	—	73,030
純資産合計	5,042,726	5,524,530
負債純資産合計	10,983,449	11,876,718



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業収益	14,733,648	16,203,557
営業原価	11,470,472	12,718,989
営業総利益	3,263,176	3,484,567
販売費及び一般管理費	2,619,493	2,809,811
営業利益	643,682	674,756
営業外収益		
受取利息	4,148	4,178
受取配当金	10,581	14,871
有価証券償還益	—	5,310
複合金融商品評価益	9,304	1,490
受取保険金	9,752	7,387
受取地代家賃	335	540
その他	11,169	8,821
営業外収益合計	45,291	42,599
営業外費用		
支払利息	16,078	18,141
貸倒引当金繰入額	9,500	0
その他	1,287	3,077
営業外費用合計	26,866	21,218
経常利益	662,107	696,136
特別利益		
固定資産売却益	—	2,068
段階取得に係る差益	—	3,250
投資有価証券売却益	4,498	511
特別利益合計	4,498	5,829
特別損失		
固定資産除却損	276	867
ゴルフ会員権評価損	—	577
特別損失合計	276	1,445
税金等調整前四半期純利益	666,328	700,521
法人税、住民税及び事業税	155,636	163,795
法人税等調整額	64,054	72,669
法人税等合計	219,691	236,465
四半期純利益	446,637	464,056
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△2,524
親会社株主に帰属する四半期純利益	446,637	466,580

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	446,637	464,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,586	42,393
為替換算調整勘定	△12,749	7,434
退職給付に係る調整額	5,153	△2,643
その他の包括利益合計	△5,008	47,185
四半期包括利益	441,628	511,241
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	441,628	511,724
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△483

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	12,784,675	1,083,730	865,242	14,733,648	—	14,733,648
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	18,183	60,189	78,372	△78,372	—
計	12,784,675	1,101,914	925,431	14,812,021	△78,372	14,733,648
セグメント利益	1,048,915	24,885	123,147	1,196,948	△553,265	643,682

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全社費用553,265千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	13,884,273	1,154,144	1,165,139	16,203,557	—	16,203,557
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	17,251	115,402	132,654	△132,654	—
計	13,884,273	1,171,396	1,280,541	16,336,211	△132,654	16,203,557
セグメント利益	1,268,533	64,027	109,958	1,442,518	△767,762	674,756

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全社費用767,762千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。